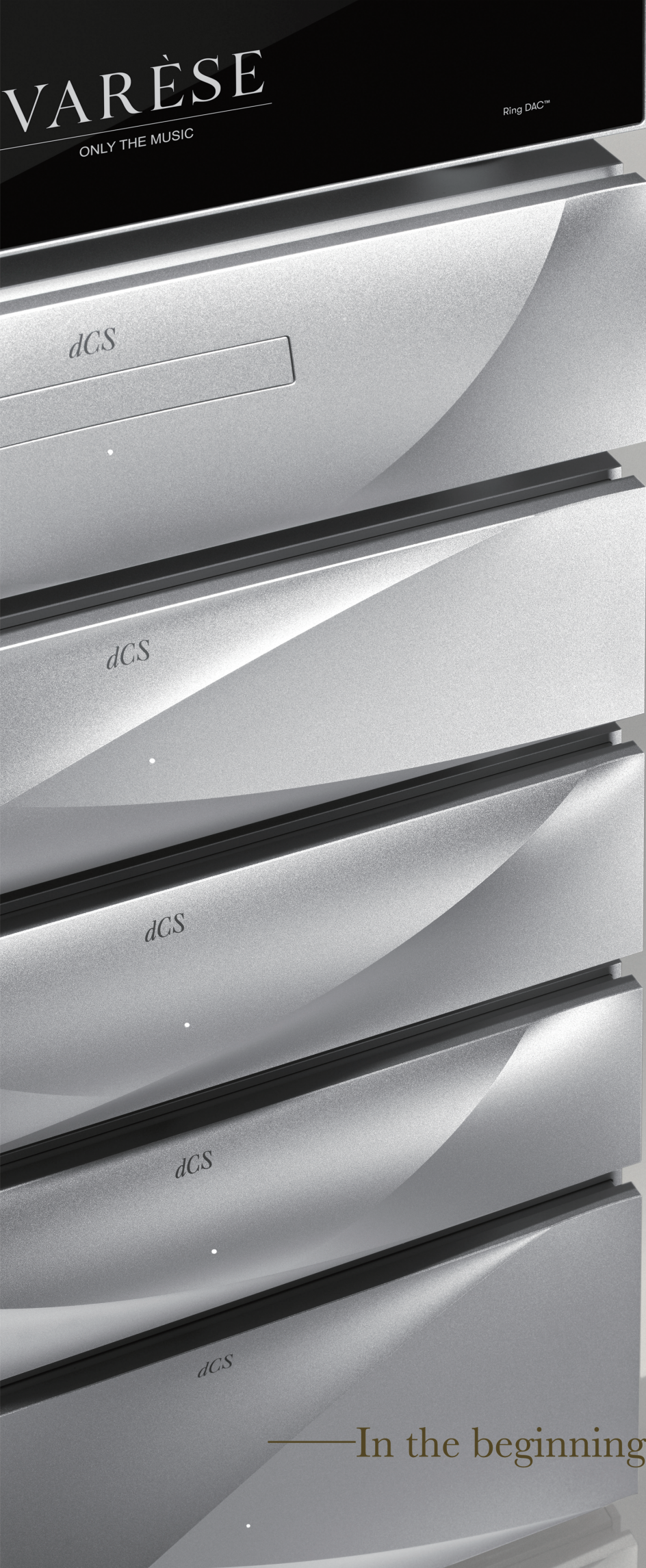




dCS
ONLY THE MUSIC

THE
VARÈSE
MUSIC
SYSTEM

「はじめに音楽ありき」

——In the beginning was the Music——

魂が震えるような音楽再生を VARÈSE MUSIC SYSTEM

「今まで見えなかった楽曲の新しい側面を発見する」「リスナーを包み込むような演奏再生によってアーティストの存在を身近に感じられる」「楽曲の衝撃を存分に体験できる」そんなオーディオ機器の製作をdCSは目指して、リスナーの皆様を音楽の内面に奥深く誘います。

Varèse Music System（ヴァレーズ ミュージック システム）は、dCS史上、最も野心的なプロジェクトとなりました。

「どうすれば音楽を心から愉しむ方々のために、より深遠で没入感のある音楽体験をお届けできるか…」このような課題から開発をスタートさせました。Varèse Music Systemは、この目的に沿って作られたdCS作品の集大成なのです。

dCSは、リスナーが音楽を再生しコントロールする方法をもっとシンプルに、そして同時にもっと音源に正確で、細部まで見透せるサウンドによって音楽の演奏状況を肌で感じられる機器を目標としました。dCS独自の技術を掘り下げることによってオーディオ工学の限界を拡げたのです。最高度の忠実度で血の通った演奏の息吹を再現し、リスナーを音楽演奏の真っ只中に引き入れるが如く再現する音楽システム、それがVarèse Music Systemです。

dCSが成し遂げた技術進化によって、かつて体験したことのない音楽再生能力が実現できました。これはdCSとデジタルオーディオの新時代の幕開けを告げる根源的な進化とも申せましょう。音楽がこれまで以上に解放的で、より高い表現の領域を発見し、音楽もあるがままに空間をたゆたい、リスナーの感性に直接的に訴えるような再生芸術がVarèse Music Systemによってもたらされます。

Varèseは、感動的な音楽体験のレベルを昇華させるため、革命的なデジタル技術を新たに構築。
高い精度で絶対的原音忠実性で音楽再生をお届けします。

dCSの果敢な挑戦

dCSは1980年代からデジタル分野での革新的な技術を開発してきました。得意分野はレーダー技術で、その心臓部のアナログ・デジタル変換プロセスに独自の視点で開発を始めたのです。

その技術は高く評価され、英国ロイヤルネイビー、シーハリアーFA2に搭載され、セルビア紛争、イラク/クウェート戦争などで正確に任務をこなしました。

冷戦終結後の平和協定が確立した1993年には、市場ターゲットを完全に音楽分野へと移行。dCSはデジタル・コンバーターの草分け的存在として、世界中の音楽スタジオやハイエンドオーディオ界にハイレゾ録音・再生で貢献してきました。クロッキング、アナログ/デジタル変換、オーディオ工学を駆使したdCSによる開発は、デジタル・オーディオのデファクトスタンダードとなり、その流れを形成し、多くの専門家の方々からは「素晴らしい音楽を非常に高い水準で蘇らせてくれた」と評価されてまいりました。

Varèse Music Systemは、長年にわたるdCSによる技術的進歩の伝統を受け継いでいます。デジタルオーディオ・デザインの最先端に位置し、数十年の経験を持つdCSエンジニア チームによって生み出された独創的なカッティングエッジ・テクノロジーによってVarèse Music Systemは誕生しました。実績に安住しないパイオニア精神、信念と熱意がdCS独自のDNAです。そのような環境下、dCSは客観的な測定による優れた性能と科学に基づいた音質の向上を実現し、デジタル音楽再生の高度な基準を打ち立てると同時に、新たな可能性の扉を開くことができました。



● USER
INTERFACE

● TRANSPORT

● MASTER
CLOCK

● MONO
DACs

● CORE

TAIYO
INTERNATIONAL, INC.

株式会社 太陽インターナショナル
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-12-9 日本橋グレイス1F

IASI
International Audio Society of JAPAN

